

東映70年の歩み

— 京都撮影所を中心にして —

東横映画株式会社
京都撮影所



© 東映

負債だらけのスタートから70年、東映の栄光と挫折を、その主な舞台であった京都撮影所を中心に辿ります。



© 東映

主催 NPO 法人 京都観光文化を考える会・都草

共催 京都府立京都学・歴彩館

日時 2023年6月18日(日曜日)
午後2時～午後4時(午後1時15分開場予定)

場所 京都府立京都学・歴彩館 大ホール(京都市左京区下鴨半木町1-29)

資料代: 500円(当日支払い) / 事前申し込み制 座席自由(先着240名)

講師 山口記弘氏(東映太秦映画村 相談役)

タイムスケジュール

【第一部】午後2時～3時15分

20世紀編

一世を風靡した東映時代劇、社会現象にまでなった東映任侠映画、その後の「仁義なき戦い」「柳生一族の陰謀」「鬼龍院花子の生涯」「極道の妻たち」等を生み出した京都撮影所の、波乱万丈の20世紀の50年を振り返ります。



【第二部】午後3時25分～4時

21世紀編

テレビのレギュラー時代劇がなくなり、映画村の人気も下降してきて存亡の危機を迎えた京都撮影所の、苦難と苦闘の21世紀の20年を、未来像を交えて紹介します。



<講師プロフィール> 山口記弘氏



1960年 香川県生まれ 京都大学文学部哲学科卒業、長年、東映株式会社に勤務

2017年 東映太秦映画村社長就任 2020年 社長退任

2021年 東映株式会社経営戦略部フェロー、京福電鉄社外取締役就任

現在、読売新聞大阪本社版夕刊毎月第三金曜日『太秦 時代劇の1世紀』

(「ニッポンシネマレトロキョウト」HPに掲載)、東映創立70周年記念ブログ「東映行進曲」連載中

* 申し込み方法 *

募集期間：4月12日(水)～6月16日(金)

募集人員：先着240名様

1. 都草ホームページ下段「都草講演会申込」よりフォームにご記入

<https://www.miyakogusa.com>

2. E-mail の場合 info@miyakogusa.com

3. Fax の場合 075-451-8146

注：E-mail または FAX でお申し込みの場合

- ・「件名」に「都草講演会申し込み」と明記
- ・参加者氏名（ふりがな）と住所、連絡先電話番号
- ・複数申し込みは可能ですが、参加者全員の氏名と住所、連絡先電話番号をご記入ください。



- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため募集人員が変更されることがあります、予め、ご了承ください。
当日会場にてお名前を承ります。録画・録音・写真撮影は固くお断りします。

* 場所 京都府立京都学・歴彩館 *



【電車でお越しの方】

- 京都市営地下鉄（烏丸線）北山駅 [K03]
一番出口から南へ徒歩約4分
*車椅子の方は、北山駅3番出口のエレベーター

【バスでお越しの方】

- 北山駅前
(京都市バス 4・北8系統)
南へ徒歩約4分
- 府立大学前
(京都市バス 1・204・205・206・北8系統)
(京都バス 32・34・35・45・46系統)
北へ徒歩約6分



* NPO法人 京都観光文化を考える会・都草 *

ともに京都を学び・語り・遊ぶ

「都草」は平成16年に始まった京都・観光文化検定試験（京都商工会議所主催）で「京都通」と認定された人々をはじめ、京都の歴史・観光・文化を学ぼうとする人々の集まりです。京都の観光・文化の振興と啓蒙に関する事業を行い、京都の活性化と豊かな地域社会の実現に寄与することを目的としています。

〒602-8570 京都府京都市上京区下立売通新町西入ル京都府庁旧本館2階・旧書記官室



Tel/Fax：075-451-8146 <https://www.miyakogusa.com/>